

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2638回例会プログラム

[当年度=39回目；当月=2週目]

2009年（平成21年）6月8日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:40 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 新入会員挨拶……木村^{きむら}和司^{かずし} 会員
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/15) ……休会
(クラブ定款第6条第1節(c))
(6/22) ……クラブ協議会
現理事挨拶

2. クラブ協議会……………〈司会：次年度幹事〉

- 13:00 1. 次年度方針の発表……次年度会長
2. 次年度委員会別事業計画の検討
14. 点鐘 ……〈会長〉
15. 閉会宣言
- 13:30 16. 散会

出席

会員総数 96名 出席免除 22名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠席 11名 出席率 87.64%
前々回（5/25）の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 刈谷530運動推進連絡会が30周年を迎え、永年会長として貢献された市川裕士会員に表彰状が贈呈されました。



- 2) 会員増強推薦者バッチが大音会員、前田会員、盛田会員に送付されましたので、お渡しいたします。

幹事報告

- 1) 本日、木村和司さんが入会されましたので、正会員数は96名となりました。また、木村さんには会場委員会に所属していただきます。よろしくお願いいたします。
- 2) 本日例会終了後、大会議室において、当年度・次年度合同の理事・役員・委員長会議を行います。関係の皆様はよろしくお願いいたします。

新入会員の紹介



氏名 木村 和司
生年月日 昭和34年12月4日
推薦者 盛田 豊一
職業分類 生命保険
事業所名 日本生命保険相互会社
役職名 刈谷支社長
所属委員会 会場委員会



「生命の貯蓄体操」の紹介・実演

会長あいさつ

ロコモティブ症候群

塚本 幸夫



ロコモティブとは「運動の」あるいは「機関車」の意で、運動器の障害によって介護が必要な状態や要介護リスクの高い状態を表すものです。「運動器症候群」と呼ばれています。

運動器の加齢に伴う障害を予防するには、病名がつくほど状態が悪化しているわけではなくても、すでに危険が高まっている状態を発見し、対策をとることが必要になります。

ロコモティブ症候群の目指すものは、運動器に対する人々の意識改革にあります。主な構成要因は、骨粗しょう症、下肢の変形性関節症、関節炎、脊椎の変性などによる神経障害などが考えられます。

骨、軟骨、筋肉などの運動器は分解と形成によって代謝され、たんぱく質などの物質は常に入れ替わっています。この分解と形成のバランスには、重力と運動により身体が受けるメカニカルストレス（機械的刺激）が影響しています。メカニカルストレスは、それぞれの局所で適度な範囲に働くことが必要です。

次のロコモーションチェック5項目のうち、1項目でも当てはまればロコモティブ症候群と考えられます。

1. 片足立ちで靴下がはけない
2. 家の中でつまずいたり滑ったりする
3. 階段を上がるのに手すりが必要になる
4. 横断歩道を青信号のうちに渡れない
5. 15分ぐらい続けて歩けない

今日の日本では、高齢者が死亡する前に、寝たきりや閉じ込めりとなる療養人生が平均6年ほどあるとされ、この期間をどれだけ短くして健康寿命を延ばすことができるかが問題になっています。

次年度方針の発表

会長 岡本 巧



100年に一度と言われる大変な経済危機の中、2009-10年度82隻の船が一斉にスタートします。その中、刈谷RCは8番目に古い船です。我々のクラブは諸先輩方の培った伝統の重さの中、船は古いがどのクラブよりも素晴らしい船であります。

そのようなクラブの56年目の船長（会長）を、お引き受けする事になりました。私もまだ若輩者ではありますが、「役に立つロータリー・楽しいロータリー」をテーマに、会員でよかった、集まると楽しいと思っただけのクラブ創りに一生懸命がんばる覚悟でございます。

力不足の私ではありますが、支えていただける方は全メンバーであり、特に鬼頭勝彦副会長、神野公秀幹事には大変お世話になります。その上に、経験豊富な神谷光義会場監督には、無鉄砲な私の「会長監督」をお願いし、心強く思っております。

会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

2009-10年度 ジョン・ケニー RI 会長テーマ
「ロータリーの未来はあなたの手に」

2009-10年度 大澤 輝秀 ガバナー方針
「職業奉仕がロータリーの基盤」

2009-10年度 刈谷ロータリークラブ運営方針
「役に立つロータリー・楽しいロータリー」

四大奉仕、特に職業奉仕を中心に会員相互の情報交換と交流

重点実施事項

- ・会員増強100人を目指す（委員会・例会の充実、特別会費の削減）
- ・環境保全（ロータリーの森の実現）
- ・RCC への挑戦（地域の育成支援）
- ・WCS の実行（新たな国際奉仕）
- ・会員の職業実態情報の交換（会員相互の職業交流）
- ・会員相互の楽しい親睦

※協力のお願い
支援だけでなく、体を使った地域貢献にご協力をお願いいたします。



次年度委員会別事業計画の検討

当年度及次年度合同理事・役員・委員長会議

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 次年度会長挨拶 〈次年度会長〉
- III 当年度議題
 - 1. 530運動推進連絡会年会費（特別会費）について 〈環境保全委員長〉
 - 2. 出席規定適用免除の申請について 〈幹事〉
 - 3. 年次報告書について 〈幹事〉
 - 4. その他
- IV 次年度議題
 - 1. 7月のプログラム（案）について 〈次年度プログラム委員長〉
 - 2. ひかりの家バザーに対する後援について 〈次年度社会奉仕委員長〉
 - 3. わんさか祭り協賛について 〈次年度社会奉仕委員長〉
 - 4. 報道関係者との懇談会について 〈次年度広報委員長〉
 - 5. 事業計画（案）について 〈次年度幹事〉
 - 6. 第1回理事・役員・委員長会議開催について（7月6日～7日） 〈次年度幹事〉
 - 7. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ

ひかりの家 伊藤名誉園長様への表彰状贈呈の様子が6/6付の刈谷ホームニュースに掲載されました。

表彰を受ける伊藤さん（左）



障害児の支援に半生

刈谷RC 伊藤寿美ゑさんを表彰

刈谷ロータリークラブ（塚本幸夫会長）は1日、心身障害児らの通所施設「ひかりっこ」＝小山町＝の名誉園長、伊藤寿美ゑさん（83）＝豊橋市＝を表彰した。

職業を通じて社会に貢献している人をたてる同クラブ職業奉仕委員会の事業。刈谷商工会議所で開かれた例会の席上、大音祖瑛副会長から賞状と記念品が贈られた。

伊藤さんは保健師として刈谷保健所に勤務していたことから、行き場のない障害児に手を差し伸べ、刈谷地区心身障害児を守る会の設立（1965年）に奔走。73年、障害児の「皆さんの協力のおかげです。これからも体が動く限りは子どもたちのために役に立ちたい」と伊藤さん。

伊藤さんは保健師として刈谷保健所に勤務して来た。長年、障害児の支援活動に尽力してきた。

「皆さんの協力のおかげです。これからも体が動く限りは子どもたちのために役に立ちたい」と伊藤さん。